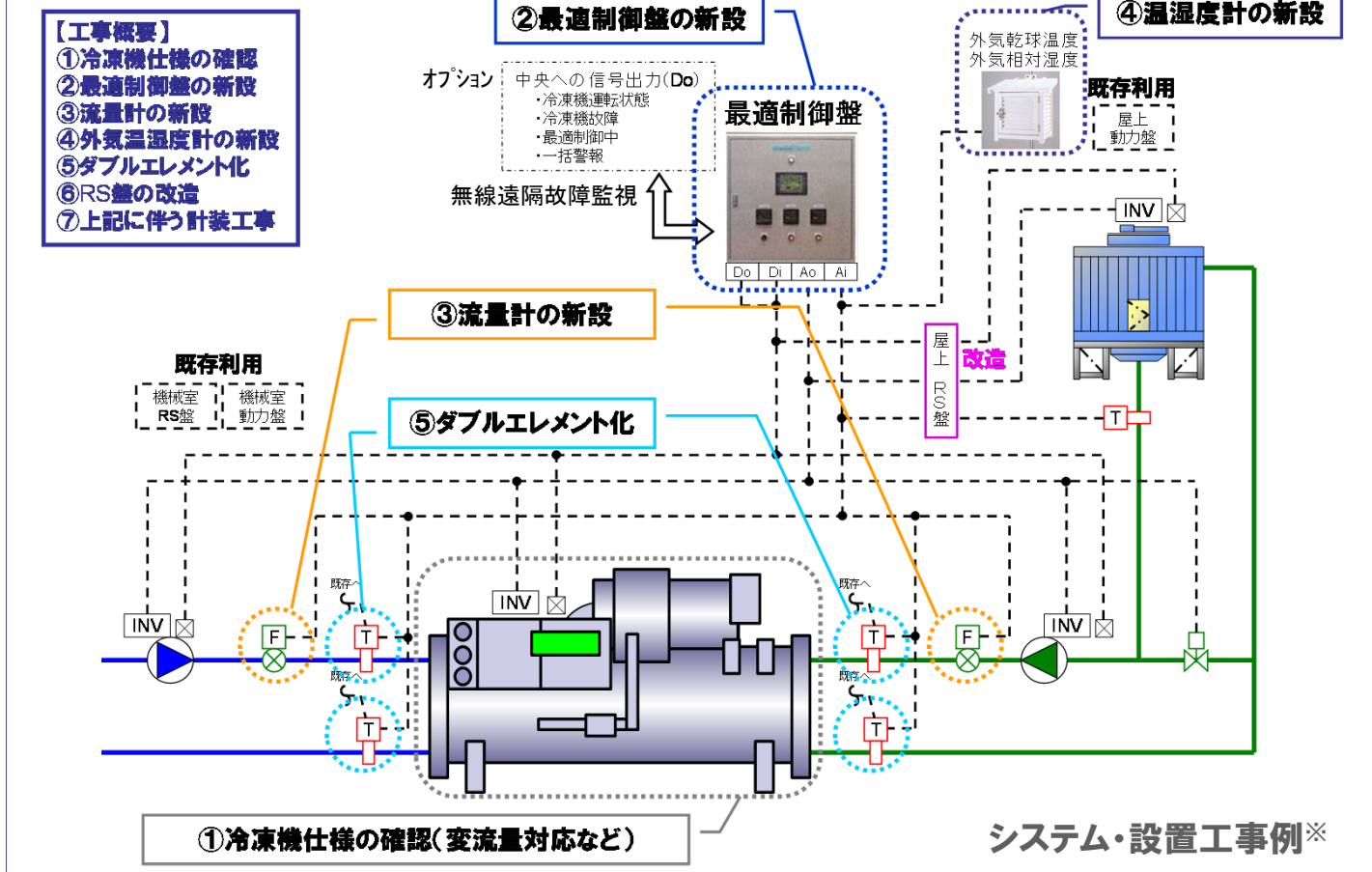


INVターボ冷凍機 リアルタイムコントローラ

エコモンJRC



※補機類のインバータ化が既に行われている場合の工事概要となります

診断から設置の流れ

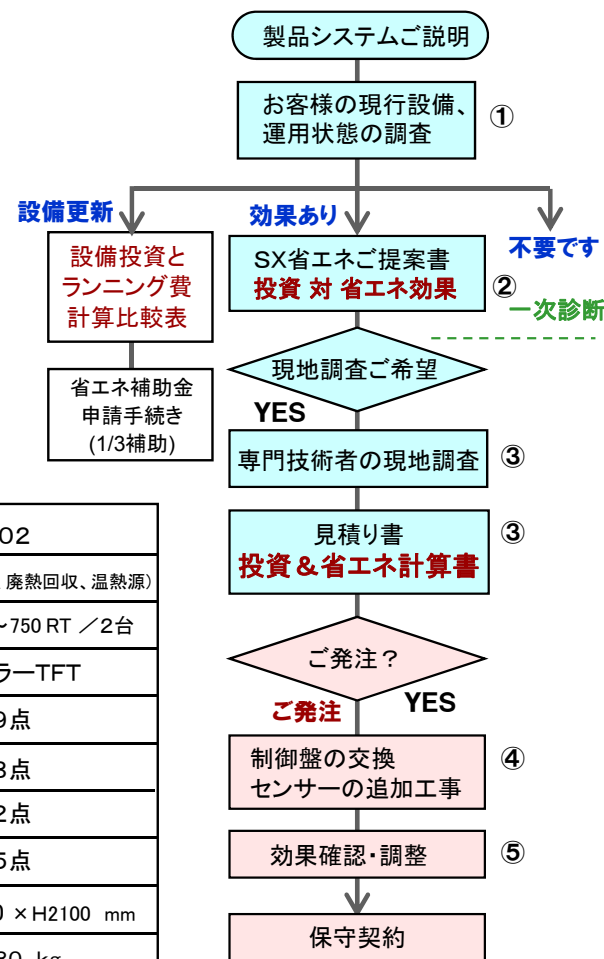
- ①お客様の空調設備ごとに、冷凍機の機種・仕様及び運用状況を調査します。
- ②本機の運用実績を基に、省エネ効果を算出しご提案いたします。(無料)
- ③効果ありと判断され、お客様のご要望があれば専門技術者が現地調査します。見積書、投資対省エネ金額の計算書をご提示いたします。
- ④ご発注の場合、制御盤を交換します。必要に応じて、流量計、温湿度計などのセンサー類を新規に設置します。
- ⑤最適な制御プログラムで省エネ効果を確認・調整します。

システム仕様

品番	SX-001	SX-002
対象冷凍機の種類	INVターボ冷凍機 (対象外:空冷チラー、吸収式冷凍機、廃熱回収、温熱源)	
制御する冷凍機の容量/台数	熱源規模 250 RT以上 /1台	熱源規模 150~750 RT /2台
モニター表示器/タッチパネル	5.7型 カラーTFT	15型 カラーTFT
入出力接点	デジタル入力数	6点
	アナログ入力数	12点
	デジタル出力数	3点
	アナログ出力数	6点
外形寸法	W800×D250×H800mm	W800×D350×H2100 mm
重量	70 kg	180 kg

※ 熱源規模はあくまでも目安です。

ご注意:仕様は予告なく変更されますのでご注意ください。 2015年7月 V1.3



(開発・製造・販売)

(開発・販売)

省エネルギー 今すぐできる空調電気料金36%カット

(ご注意) 36%はINVターボ冷凍機の標準例です。冷凍機の仕様、運用状態により異なります。

INVターボ冷凍機を持った水冷式の中央式熱源システムに対応する省エネの制御システムです。世界トップレベルのシステムCOP 省エネルギーの実績を誇ります。冷凍機負荷が大きい大規模建物の省エネに有効です。(事務所ビルで5,000㎡以上が導入の目安)

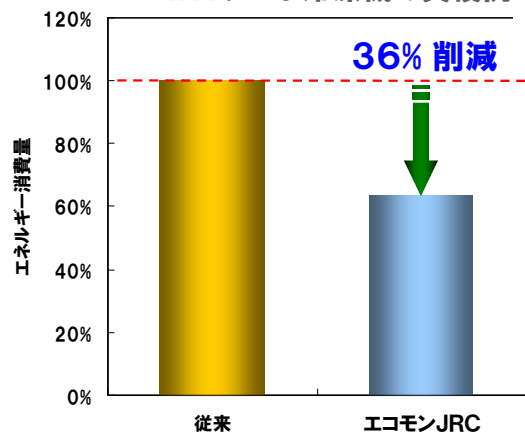
メーカー問わず既設のINVターボ冷凍機をそのままに、制御盤の交換とセンサー類の追加だけで節電・節水します。

普及価格システムなので、小さな投資でランニングコストを低減でき 約1.8年間の償却期間※となります。

※INVターボ冷凍機 350RT 2台を使用。大規模商業施設。
冷水・冷却水ポンプ、冷却塔ファンにインバータが設置されている場合
※建物の運用状態により 設備償却期間は変化します。

省エネルギー効果例

INVターボ冷凍機の実績例 (固定速冷凍機の場合 26%削減)

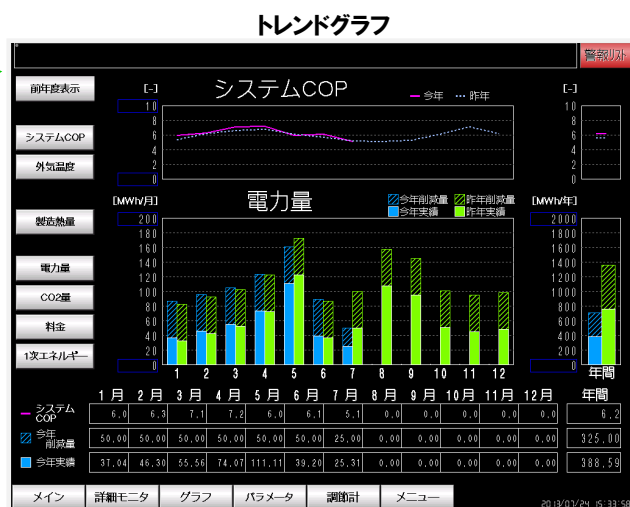
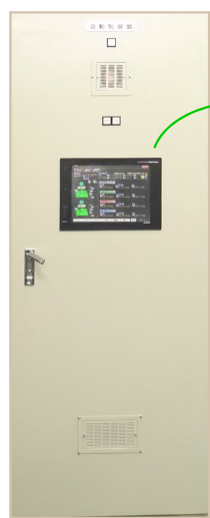


試算条件
従来方式 冷却水温度：固定温度
冷却水ポンプ：定流量制御
冷却塔ファン：ON/OFF制御
20,000㎡事務所ビルにおける効果試算

用途	事務所ビル	商業施設	工場	データセンター
削減実績例	32%	38%	47%	52%

(ご注意) 標準機種のINVターボ冷凍機の例です。冷凍機の仕様、運用状態により異なります。

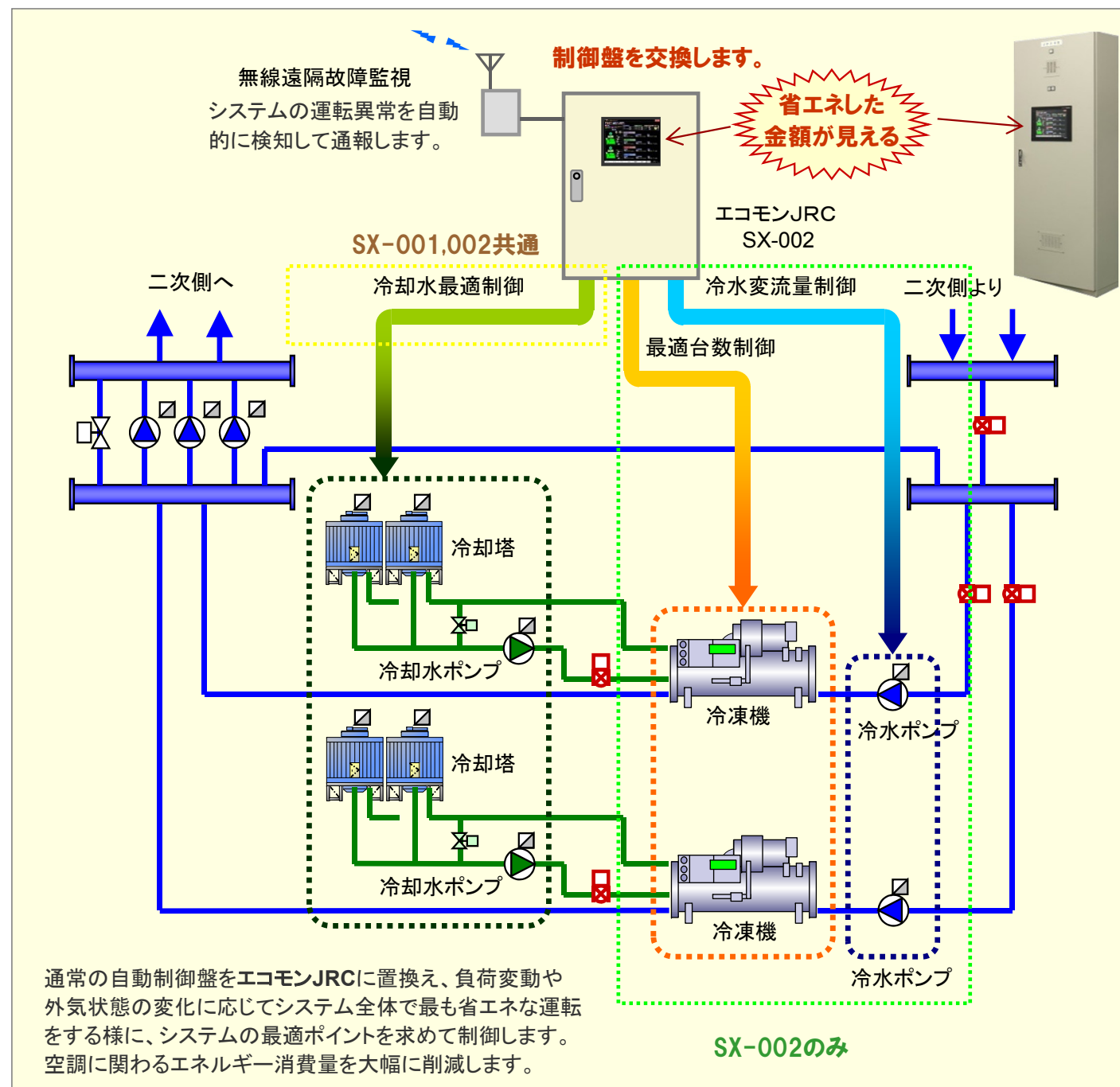
- 省エネルギー効果をモニター表示します
 - ①省エネ率演算し表示します
 - ②トレンドグラフを表示
 - ③データロギング機能(約1年分)があります(オプション)



※画面はSX-002の例です。予告なく変更される場合があります。

特長

- 制御機能
 - ①冷却水の最適制御
(冷却水ポンプ/冷却塔ファン/冷却水バイパス弁)
熱源全体で最大限の省エネルギーに運転制御します。季節毎の設定変更は不要です。
 - ②冷凍機台数の最適制御
冷凍機の台数が最適な負荷率となるよう制御します。
 - ③冷水の変流量制御
無駄なバイパス流量をなくすポンプ制御をします。
注：SX-001の制御機能は、①冷却水最適制御のみとなります。



通常の自動制御盤をエコモンJRCに置換え、負荷変動や外気状態の変化に応じてシステム全体で最も省エネな運転をする様に、システムの最適ポイントを求めて制御します。空調に関わるエネルギー消費量を大幅に削減します。

冷却水最適制御の原理

エネルギーが最少となる最適なポイントで運転します。

